

2020年度 **PERSEUS 特別講義**

小型衛星のための

電波工学基礎

日時

2021年

2月6日(土)

10:30-16:50

オンライン中継あり

参加対象

人工衛星開発や衛星通信に興味のある学生
(学域・研究科問わず)

参加費

無料

会場

大阪府立大学
なかもずキャンパス
B6棟105教室
※会場定員:40名

申込方法

「氏名」「所属(学域/研究科など名)」「学年」「参加方法(対面orオンライン)」を明記の上、
2021年2月3日(水)までに
perseus@ao.osakafu-u.ac.jp へ
お申込みください。



申込QRコード

近年、超小型衛星(CUBESAT)をはじめとする小型衛星の研究開発が大学等で盛んに進められています。

小型衛星といえども、熱構造系、電源系、通信系、姿勢制御系、コマンド・データ処理(C&DH)系、ミッション系などのサブシステムから構成される複雑なシステムであることは、大型の衛星と変わりません。これらのサブシステムの中で、衛星・地上間の通信を司る通信系は、これに不具合が生じるとミッション系や他のサブシステムが完動していても宇宙のゴミ(デブリ)になってしまうという意味で、電源系とともに衛星の生殺与奪を握る重要なサブシステムといえます。

超小型衛星の通信系の設計には、電波、無線通信技術に関わる、電磁気学、アンテナ工学、電波伝搬、伝送線路理論、雑音理論、通信方式など、それぞれ学部や大学院での一科目にあてられるような広範な知識が必要です。

今回の講義では、『電磁気学や電波・通信工学の知識のバックグラウンドの無い学生が超小型衛星の衛星回線設計ができるようになること』に目標をしばって、
最低限必要な要素技術の基礎を5時間で学べる! というおトクな講義です。ぜひ、学生の皆さまご参加ください。

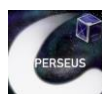
講師

真鍋 武嗣 氏



大阪府立大学
名誉教授
教育推進本部 統括コーディネーター
小型宇宙機システム研究センター 客員研究員

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本講義は一部変更または中止となる可能性があります。
※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、大学施設会場の入場人数を制限させて頂いております。



お問い合わせ先:
大阪府立大学 高等教育推進機構 高度人材育成センター
宇宙航空人材育成プログラム
PERSEUS事務局 担当:柴田
TEL:072-252-6183 E-mail: perseus@ao.osakafu-u.ac.jp

